

**製品名: Hsp60 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21510**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:1000-1:4000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:60kD;Observed MW:60kD

**抗原情報**

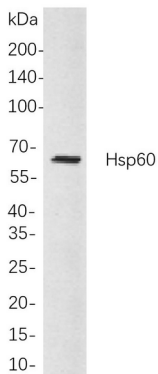
遺伝子名	HSP60 HSPD1;HSP60;60 kDa heat shock protein;mitochondrial;60 kDa chaperonin;Chaperonin
別名	60;CPN60;Heat shock protein 60;HSP-60;Hsp60;HuCHA60;Mitochondrial matrix protein P1;P60 lymphocyte protein
遺伝子 ID	3329.0
SwissProt ID	P10809
免疫原	ヒト Hsp60 の組み換えタンパク質

## 背景

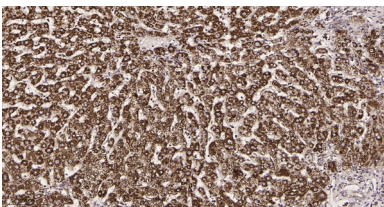
細胞局在: ミトコンドリアマトリックス。この遺伝子はシャペロニンファミリーのメンバーをコードしています。コードされているミトコンドリアタンパク質は、自然免疫系におけるシグナル伝達分子として機能する可能性があります。このタンパク質は、ミトコンドリアにおいて新たに輸入されたタンパク質のフォールディングと組み立てに不可欠です。この遺伝子は関連ファミリーメンバーに隣接しており、2つの遺伝子間の領域は双方向プロモーターとして機能します。この遺伝子には複数の偽遺伝子が関連付けられています。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする2つの転写バリエーションが同定されています。この遺伝子に関連する変異は、常染色体劣性痙性対麻痺 13 を引き起こします。[RefSeq 提供、2010年6月]

## 研究分野

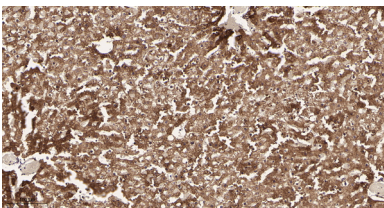
## 画像データ



Hsp60 ウサギ mAb を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト肝臓組織の免疫組織化学分析。1、Hsp60 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。



パラフィン包埋ラット肝臓組織の免疫組織化学分析。1、Hsp60 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。